

トピックス

TOPICS 1

新規商品（レーダーディテクター）の投入に成功

北米市場におきましてはレーダーディテクターの新商品の販売が好調であり、Best Sellerとして、このカテゴリーでNo.1アイテムとなりました。



RADOR DETECTOR R3

新製品紹介（UCB無線機器）10月リリース

オセアニア市場においては既に市場シェアNo.1のUCB無線機器に2018年10月、新機種をリリースし、更なる市場拡大を目指します。



HANDHELD CB UH45シリーズ

TOPICS 2

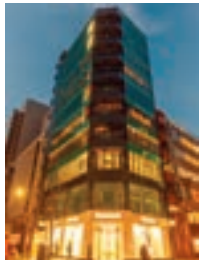
不動産事業の飛躍

当社は前期に引き続きリーシングビジネスに注力し、本ビル、銀座ビルともに満室稼動になりました。

また、保有物件の購入・売却を積極的に行い、今期において新規物件を5棟購入し、賃料収入全体では、7億8,700万円（前年同期比117%）となりました。

また、期中に保有物件を3棟、保有駐車場を1件売却し売却益を獲得いたしました。

グループの柱として着実に成長を続けております。



銀座ビル（正面）

■ 会社概要（2018年3月31日現在）

会社名	ユニデンホールディングス株式会社		
設立	1966年（昭和41年）2月7日		
資本金	180億円		
本社住所	〒104-8512 東京都中央区八丁堀2-12-7		
グループ社員数	742人		
拠点数	海外12社・7カ国・7拠点		

■ 取締役および監査役（2018年6月28日現在）

代表取締役会長	藤本 秀朗	社外取締役	松本 守雄
代表取締役社長	早寄 英二	常勤監査役	佐藤 宗生
常務取締役	西川 健之	監査役	黒田 克司
取締役	石井 邦尚	監査役	藤本 節雄
取締役	大澤 英治		
取締役	金城 一樹		

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告掲載URL	http://www.uniden.co.jp/ir/library.html ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人・特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人<三菱UFJ信託銀行>ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

株式併合に伴う当社株式のお取り扱いについて

当社は、第53回定時株主総会の決議により、平成30年10月1日をもって普通株式10株を1株に併合することをご承認いただき、これに伴い単元株式数を1,000株から100株に変更することになりました。

なお、この株式併合に伴う株主様による特段のお手続の必要はございません。

Uniden®

ユニデンホールディングス株式会社
Business Report 2018

2018年3月期 株主通信

2017.4.1 ▶ 2018.3.31

株主の皆様へ

平素はユニデングループに格別のご支援を賜り、篤く御礼申し上げます。

当グループは、売上高および営業利益を重要な経営指標と位置づけ、全世界での販路拡大と新規顧客の獲得、既存製品カテゴリーにおける市場シェアの拡大を推し進めております。

エレクトロニクス事業においては、レーダーディテクター、ドライブレコーダー、車載モニターの新機種などの新製品を積極的に販売展開しております。また、前年度に引き続き、生産コストや販売費及び一般管理費の見直しを継続的に実施しております。さらに、不動産事業において、積極的に売買を展開した結果、当社グループ全体では、前年度と比較して売上高および営業利益が大幅に増加しております。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高15,141百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益1,993百万円(同60.6%増)、経常利益1,970百万円(同37.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,768百万円(同19.6%増)となり増収増益を達成しました。

株主の皆様のご期待に添うべく、グループ一丸となり、利益の確保に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き力強いご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2018年6月

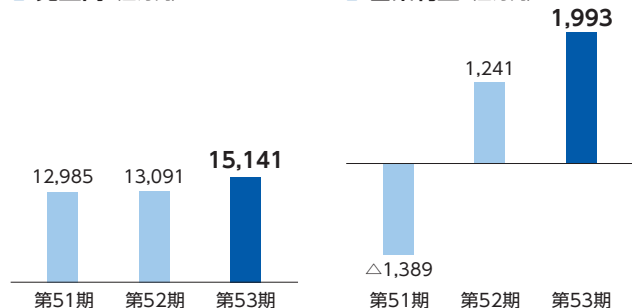
代表取締役会長 藤本 秀朗

決算ハイライト

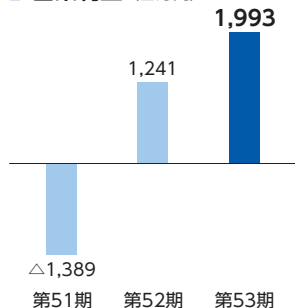
■ 連結財務データ

	第51期	第52期	第53期	第54期 (予想)
売上高 (百万円)	12,985	13,091	15,141	30,330
営業利益 (百万円)	△1,389	1,241	1,993	4,040
売上高営業利益率 (%)	△10.7	9.5	13.2	-
経常利益 (百万円)	△1,426	1,432	1,970	4,010
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	△4,697	1,478	1,768	2,650
1株当たり当期純利益 (円)	△79.82	25.12	30.06	45.04
総資産 (百万円)	33,211	35,543	36,999	-
純資産 (百万円)	26,410	27,648	28,869	-
1株当たり純資産 (円)	448.85	466.40	485.59	-

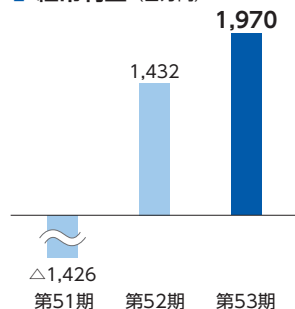
■ 売上高 (百万円)



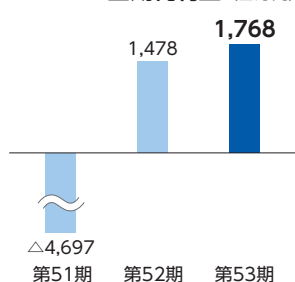
■ 営業利益 (百万円)



■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



部門別売上高

エレクトロニクス事業

売上高
127億円

■ 無線通信・応用機器

売上高 **89**億円

当区分では、北米市場においてレーダーディテクター、ドライブレコーダーおよびCB無線機器の販売数量が好調に推移いたしました。

前期からシェアを拡大しているドライブレコーダーも、今期更に新規モデルを導入し、市場シェアNo.2を獲得いたしました。

オセアニア市場においては、UCB無線機器の売上が好調に推移するとともに、市場シェアNo.2ドライブレコーダーカテゴリーに新規種6モデルを投入

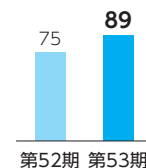


DRIVE RECORDER DC720



DRIVE RECORDER IGOCAM 70R (8月販売開始)

売上高
(億円)

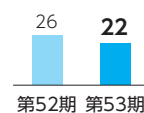


■ 電話関連機器

売上高 **22**億円

当区分では市場規模の縮小傾向により、当区分全体では売上台数50万台（前年同期比21.2%減）、売上高2,164百万円（同17.4%減）となりました。

売上高
(億円)

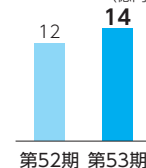


■ デジタル家電機器

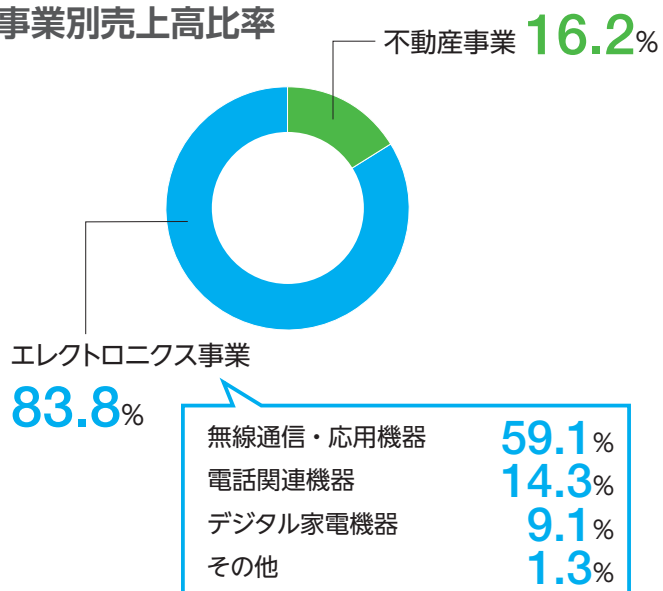
売上高 **14**億円

当区分では、国内市場での車載用モニターの新規モデルの投入により販売金額が増加し、当区分全体では売上高1,377百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

売上高
(億円)



事業別売上高比率



不動産事業

売上高
25億円

当事業では、前期までで賃貸事業において安定的に収益をあげられる体制を整えることができたため、今期においては販売事業を積極的に推し進めました。当事業全体では売上高2,462百万円（前年同期比119.4%増）となりました。



さらに詳しい決算情報は、当社IRサイトをご覧ください。

ユニデンホールディングス IR

検索